

お知らせ

記者発表資料

令和7年3月28日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ



ルートインジャパン株式会社と宿泊施設確保に関する協定を締結 ～TEC-FORCE派遣に備えた災害対応の体制強化～

国土交通省中国地方整備局では、災害時に被災地へTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣する際に、現地の活動拠点となる宿泊施設を確保することを目的として、ルートインジャパン株式会社と協定を締結しました。

宿泊施設の確保を迅速に行うことにより、被災地を支援する体制を早期に確立し、被災状況の把握、被害の拡大防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施します。

<協定概要>

1. 締結者

- 国土交通省 中国地方整備局長 林 正道
- ルートインジャパン株式会社 代表取締役 永山 泰樹

2. 協定内容

- (1) 派遣先近隣にある宿泊施設の情報提供
 - ・避難所等として使用されている施設を除き、提供可能な施設の名称、部屋数及び宿泊可能日数等の情報提供
- (2) 宿泊施設の迅速な確保
 - ・1年365日、昼夜を問わず日本全国に派遣するTEC-FORCEの特性を踏まえ、連絡体制を構築し、24時間対応可能な予約窓口を設置

3. 協定締結日 令和7年3月27日（木）

<お問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 防災室 082-221-9231（代表）
【担当】 防災管理官 高岡 宏明（たかおか ひろあき）（内線2123）
建設専門官 浜田 建史（はまだ けんじ）（内線2155）



TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) の概要

※TEC-FORCE (Technical Emergency Control FORCE) : 緊急災害対策派遣隊

TEC-FORCE (テックフォース) とは

- 大規模自然災害への備えとして、迅速に地方公共団体等への支援が行えるよう、平成20年4月にTEC-FORCEを創設（当初約2,500人）し、本省災害対策本部長等の指揮命令のもと、全国の地方整備局等の職員が活動しています。
- 中国地方整備局においても1,190名（令和6年4月時点）の職員をTEC-FORCE隊員として登録し、平成30年の西日本豪雨災害をはじめとする大規模災害発生時に被災状況調査など支援活動を実施しています。
- TEC-FORCEは、大規模な自然災害等に際し、被災自治体が行う公共土木施設の被災状況の把握、被害の拡大防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施しています。

活動内容

被災自治体へのリエゾン派遣



【令和3年8月前線による大雨】
（広島県広島市）

被災状況の調査・把握



【令和3年7月梅雨前線による大雨】
（島根県雲南市）

被災自治体への技術的助言



【平成30年7月豪雨】
（広島県東広島市）

排水ポンプ車による緊急排水



【平成30年7月豪雨】（岡山県倉敷市）

災害対策用ヘリコプターによる被災状況調査・自治体への映像共有



【令和5年7月豪雨】（山口県美祢市）



TECアプリによる被災状況調査



3D点群データ取得と解析

【令和5年7月豪雨】
（山口県美祢市）

道路の被災状況調査



【令和6年1月能登半島地震】
（石川県輪島市）

給水機能付き散水車による給水支援



【令和6年1月能登半島地震】
（石川県能登町）

ROUTE INN GROUP

ルートインジャパン株式会社

※令和7年3月1日現在



ルートインジャパン株式会社は、全国にホテルや飲食店、ゴルフ施設などを展開するルートイングループの中核企業です。運営するホテル354施設[※]、ホテル総客室数約63,000室規模[※]のホテル運営・管理・企画を担っています。

様々なお客様のニーズにお応えするため、ビジネスタイプの「ホテルルートイン」、観光タイプの「ルートイングランティア」、シティタイプの「アークホテル」、リゾートタイプの「グランヴィリオホテル」という異なるコンセプトを持つ4つのホテルブランドを展開し、事業計画500店舗達成を目指しています。

災害時におけるルートイングループの取り組み



備蓄倉庫(長野県)



倉庫内の保管物資



2011年 東日本大震災(給水活動)



2024年 能登半島地震(給排水管の復旧工事)



2024年 能登半島地震(給水活動)

防災備蓄倉庫

全国4箇所に防災備蓄倉庫を設置しており、災害時には被災地への救援物資輸送を行っています。

※倉庫には保存水や各種衛生用品、非常食、給水タンク等を保管しています。

施設部隊による復旧作業

災害時には、自社の施設部隊がいち早く現場に駆け付け、ホテルの復旧作業にあたります。

※自社給水車両を使用した給水活動や受水槽・灯油タンクの沈下による傾きを復旧する工事等

被災地復興の一助に

能登半島地震では地震発生6日後、東日本大震災では10日後に、復興支援者の宿泊を受け入れることができました。被災したホテルを一刻も早く「宿泊できる施設に戻すこと」を大切にしています。